【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成19年10月4日(2007.10.4)

【公開番号】特開2006-75392(P2006-75392A)
【公開日】平成18年3月23日(2006.3.23)
【年通号数】公開・登録公報2006-012
【出願番号】特願2004-263504(P2004-263504)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　5/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｚ
Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｃ
Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成19年8月22日(2007.8.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
前面が開放された筐体と、該筐体の前面を覆う前面扉とを備え、
前記筐体内には、複数種の絵柄が周方向に付された複数の無端状ベルトと、これら各無端状ベルトを回転駆動させる駆動手段と、その駆動手段を制御する制御手段とを配置し、
前記前面扉には、前記各無端状ベルトの一部の絵柄を外部より視認可能とするための表示窓を設けるとともに、表示窓の下方に前記無端状ベルトを回転駆動させるべく操作される始動操作手段を含む遊技進行の際に操作される各種操作手段群が配置される操作領域を設けた遊技機において、
前記操作領域を前記前面扉から前方へ突出するように構成されたテーブル部上に形成し、
該テーブル部の一部に、遊技の進行に伴って発光制御されるランプ部を設けたことを特徴とする遊技機。
【請求項２】
前記ランプ部を前記テーブル部の幅方向中央部に設けた請求項１に記載の遊技機。
【請求項３】
前記ランプ部を前記テーブル部の前方突出端に設けることにより、左右方向から前記ランプ部の発光を確認可能とした請求項２に記載の遊技機。
【請求項４】
前記テーブル部を中央ほど前方へ突出する凸形状とし、その頂部を前記ランプ部のレンズ部で構成した請求項１乃至３のいずれか１項に記載の遊技機。